



1年間ありがとうございました。(継続版)

校長 木下 幹 司

3月19日（金）6年生69名が巣立って行きました。今年の6年生は、みんな仲が良く、野外教育活動では、悪天候の中、互いに励まし合いながら楽しく乗り切りました。最上級生としてこれから活躍しようというときに学校が臨時休業となりました。しかし、そんな状況でも、彼らは率先して様々な場面で活躍しました。1年生を迎える会を独自に実施し、大放課はペアの1年生とよく遊びました。児童会企画を立ち上げ、みんなで仲良く過ごせるように工夫しました。運動会でも、接触の少ない種目を考案し、教員と話し合いながら作り上げていきました。私は、そんな彼らからたくさんのエネルギーをもらい、大変心が癒やされました。

私は式辞で“仕事を通して役立つ人になろう”と子どもたちに伝えました。それは、自分の仕事を誠実にやりきれば、家族をはじめ多くの人々を幸せにできるからです。うまくいかなくても、「人のせいにしない覚悟」と「感謝の気持ち」を忘れず、自分の意志をもって幸せな人生を切り開いてほしいと願っています。それには、次の2つが大切です。

- ① 自分にできることを増やす。（できるまで続ける。）
- ② コミュニケーションスキルを高め、対話を通して自己の考えを深める。

学校は、役立つ人になる勉強をするところです。みんなで仲良く学び、高め合っていきましょう。在校生の皆さん、6年生の抜けた穴を埋めるのは大変です。しかし、皆さんなら大丈夫です。頼りにしていますよ。

地域・保護者の皆様、これからも“地域とともに育つ神田っ子”を目指して全職員で邁進します。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。



卒業証書授与

3/24 TV修了式の様子



私たちは、
仕事を通して
人の役に立てる
(親・家族の願い)



神田から世界へ

様々な人と交流し、考えを広げ、深めて
自ら求めて たくましく 生きぬいてほしい

**Dandelion**

コロナに負けないで頑張った神田小の1年!!



新型コロナウイルスは、私たちの生活を一変させました。世の中が大変な状況にあつて、私たちの支えとなったのは、子どもたちの笑顔でした。子どもたちの笑顔を守るために、私たちは、智慧をふりしぼりました。前年度の内に修学旅行を10月に延期し、感染防止策をとりながら実施しました。運動会も11月に延期し、全員が直接触れあう活動を避け、短時間で実施しました。マラソン集会、ドッジボール大会、なわとび集会もすべて工夫して実施し、運動場で子どもたちの笑顔がはじけました。困ったときは、みんなで考え実行する。気づき、考える過程において、主体的、対話的で深い学びを実現させられれば、みんながなかよく過ごす方法をきっと見つけることができると思います。新年度も、力を合わせてがんばりましょう。

神ちゃん日記



神田小学校の校訓は、「役だつ人」です。「役だつ人」になるには、特別なことは必要ありません。自分の仕事を誠実にこなすことで、人の役にたつことができるからです。私は、このことを5年間ずっと子どもたちに伝えてきました。

新幹線からは神田小学校が見えます。神田小学校の上空は、飛行機の通り道です。近い将来、神田小学校の卒業生が東京へ向かうとき、世界へ羽ばたくとき、このことを思い出し、人の役にたとうと強く決心し、“自ら求めて たくましく 生きぬく子”となっていってほしいと願います。ここで一句 **春風に 吹かれて何処 たんぼの 種子**

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。